

令和8年7月2日

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

夏の防災パネル展の開催について

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)では、令和8年度の夏の防災パネル展を次のとおり開催します。是非ご来館ください。

タイトル : 夏の防災パネル展「百鬼騒乱～災いと妖怪伝承～」

会場 : 三次もののけミュージアム 平太郎サロン(博物館となり)

会期 : 令和8年7月16日(木)～9月23日(水・祝)

開館時間 : 午前9時30分～午後5時

休館日 : 水曜日 ※ただし、9月23日は開館。8月は全日開館。

入場料 : 無料

概要 : 日本はこれまで地震、風水害、土砂災害や感染症など、数多くの「災い」に見舞われてきました。各地の伝承を紐解くと、神や妖怪など「人知を超えた存在」を介し、土地の記憶が留めていることがわかります。本展示では、伝承とそこから得られる教訓、人々の祈りや願いの形、そして災害に関する科学的視座と最新の技術などを、展示や映像、解説を通じて紹介します。



「雷獣図」江戸時代 当館蔵 ※パネル展示

Miyoshi City News Release



制作：名古屋市港防災センター、兵庫県立人と自然の博物館

監修：名古屋市港防災センター 大場(提髪)玲子、あいち妖怪保存会 島田尚幸、兵庫県立大学自然・環境科学研究所 高田知紀

特別協力：京都先端科学大学 木場貴俊、兵庫県立歴史博物館 香川雅信、いづきのみや歴史体験館 榎村寛之、湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム) 吉川奈緒子

協力：国土防災技術(株)、名古屋市防災危機管理局、全国科学館連携協議会

同時開催：

①夏と秋の企画展「つくもがみ 道具が妖怪になっちゃった！展」

令和8年6月26日(金)～11月10日(火)

【前期】6月26日(金)～9月1日(火)

【後期】9月3日(木)～11月10日(火)

②「日本の妖怪」「稲生物怪録」夏の常設展

令和8年6月18日(木)～9月15日(火)

③「日本の妖怪」「稲生物怪録」秋の常設展

令和8年9月17日(木)～12月15日(火)

④「チームラボ 妖怪遊園地」通年展示中！

＜添付資料＞ 企画展チラシ(表)



広島県三次市

地域共創部 まちづくり交通課

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

(担当: 吉川)

TEL:0824-69-0111 FAX:0824-69-0112

企画展

百鬼夜行 災いと妖怪伝承

日本は、地震、風水害、土砂災害や感染症など数多くの災害に見舞われてきました。その記憶や歴史は、各地の妖怪・災害伝承等に残されています。本展示では、物語や災害教訓、科学や未来への技術、人々の祈りや願いなどを紹介します。これからも自然環境を知り、未知の災害の脅威を前に、心のすき間から生じる妖怪たちと共に歩んでいきましょう。

制作：名古屋市港防災センター、兵庫県立人と自然の博物館

監修：名古屋市港防災センター 大場(提髪)玲子、あいち妖怪保存会 島田尚幸、兵庫県立大学自然・環境科学研究所 高田知紀

特別協力：いつきのみや歴史体験館、京都先端科学大学、兵庫県立歴史博物館、湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

協力：国土防災技術(株)、名古屋市防災危機管理局 (五十首順)

※本展示は、全国科学館連携協議会の巡回展示物制作助成(令和5年度)により制作